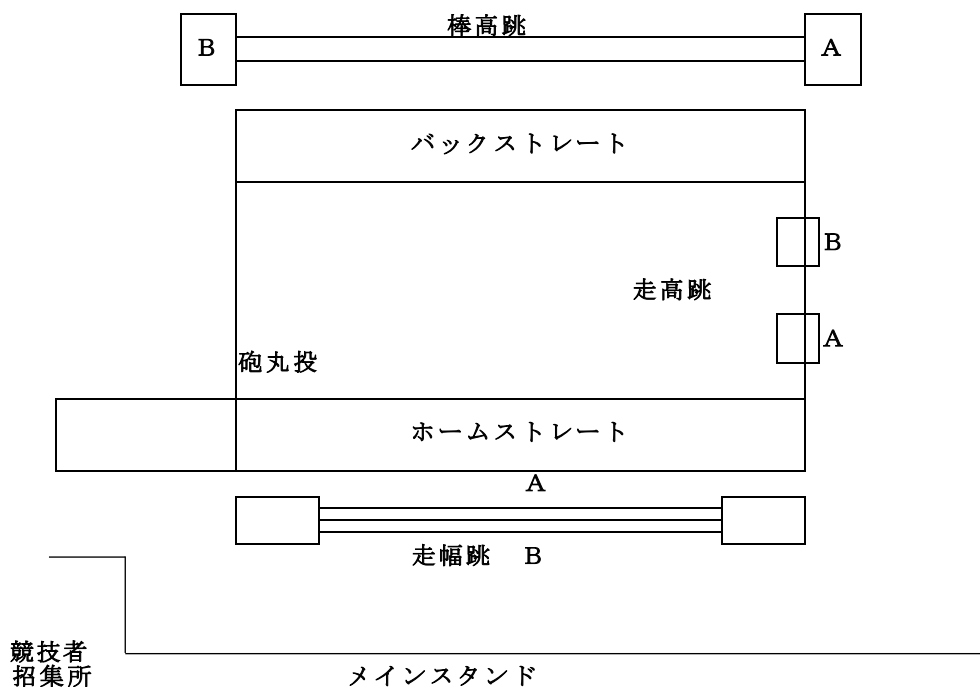


## ◇競技注意事項◇

1. 規則 本大会は平成30年度日本陸上競技連盟規則、並びに本大会申し合わせ事項による。
2. 受付 第1日(9月8日)08:00まで 役員受付  
第2日(9月9日)08:00まで 役員受付
3. 招集 (1) 招集時間はトラック競技は競技時刻40分前から始め、20分前に締め切る。フィールド競技は、60分前から40分前までとする。棒高跳は、90分前から60分前とする。  
(必ず本人が行い、ナンバーカードとスパイクピンの長さを確認する。招集場所は100mスタート地点横)  
(第1次招集の後、トラック競技はスタート10分前、フィールド競技は30分前にそれぞれのスタート地点、ピットで第2次招集を受ける)  
(2) 招集に遅れた場合は棄権とみなし、出場を認めない。  
(3) リレーと兼ねて出場する場合は、競技者係及び各種目の主任審判に申し出る。  
(4) 四種競技に参加する競技者は、最初の種目と最終種目は一般の種目と同様に行い、残りの種目については現地で行う。なお、最終種目は組替えをして実施する。  
(5) リレーは予選・決勝ともオーダー(走者順)用紙を当該競技の開始2時間前から1時間前までに提出しそれをもって第1次招集終了とする。
4. 変更 選手の変更は一切認めない。プログラムの誤記は、8:30までに訂正用紙を記録係まで提出する。
5. ナンバーカード (1) 指定ナンバーカードの奇数を用いるが、許可を受けて2名出場の場合は偶数も用いる。ナンバーカードは胸と背にB5大の白布に男子黒字、女子赤字で太く書きつける。(跳躍種目はどちらか一方だけでもよい。)  
(2) リレーに出場する場合ナンバーカードは、奇数、偶数どちらでもよい。
6. トラック (1) トラック競技は全て写真判定で行う。  
(2) トラック競技においてプラス進出者および県大会進出者を決めるとき、その最下位で同タイムが出た場合(以下、同タイム者)は下記の方法で決める。  
(ア) 100m・200m・400m・100mH・110mH・4×100m  
同タイム者については、判定写真を拡大し細部まで読み、着差ありの判定をする。それでも判定できないときは同タイム者または代理人によって抽選する。  
(イ) 800m  
同タイム者は次のラウンドに進める。このときは、1つのレーンに2人の競技者を入れる。  
(ウ) 1500m・3000m  
同タイム者は次のラウンドに進める。  
(3) 800m予選、3000m予選は、2段階スタート方式で実施する。スタートから100m地点以後オープンとする。  
(4) 3000mは12分でレースを打ち切る。  
(5) リレーは、第1次招集後、各スタート地点へ移動し2次招集を受ける。  
(6) リレーのマークについては1ヶ所とし各学校で用意する。  
(7) 低学年リレーの走順は2年-1年-1年-2年とする。  
(8) トラック競技は全てタイムレースとし、短距離・ハードル・リレーは上位8名、800mは上位8名、1500mは上位15名、3000mは上位18名が、決勝に進出する。  
(9) トラックレースの競技者は必ず本部で用意した腰ナンバーカードを右腰につけるただし、リレーはアンカーのみが腰ナンバーカードをつける。
7. フィールド種目計測ライン及びバーのあげ方
  - (1) 走幅跳 男子 5m00 女子 4m20
  - (2) 砲丸投 男子 9m00 女子 8m50
  - (3) 走高跳 男子 1m50-55-60-65-70 以上3cm  
女子 1m30-35-40-45 以上3cm
  - (4) 四種走高跳 男子 1m40-45-50-55-60-65 以上3cm  
女子 1m20-25-30-35-40 以上3cm
  - (5) 棒高跳 2m00-20-40-60-80-3m00-以上10cm-4m00 以上5cm
  - (6) スパイクピンの長さは走高跳は12mm以下、走高跳以外は9mm以下とする。
  - (7) フィールドの各ピット(A・B)は図のとおりとする。



8. 開閉会式 (1) 第1日に開会式、第2日に閉会式を行う。全顧問、全出場者は必ず参加すること。ただし最初の種目の選手は招集を受け、待機する。
- (2) 開会式 正面スタンド前に集合、整列完了 8:30 開式通告  
※各校、スポーツ旗を先頭に整列。
- (3) 閉会式 競技終了後、アナウンスの指示で正面スタンド前に整列する。整列隊形は開会式と同じとする。  
(テント・シートなどを撤去し、帰り支度を済ませて並ぶ)

9. その他 (1) スタートの合図について  
トラック競技のスタート合図は、イングリッシュコマンドで行い、1回目の不正スタートで失格とする。スタート時にふらついたり、微動したりした場合には、警告扱いとしてイエローカードを提示する。同種目、同ラウンドで2枚のイエローカードを受けた場合は、該当種目のみ失格とし、ほかの種目は除外しない。また、次ラウンドに警告は持ち越さない。四種競技においては、各レースで2回目以降の不正スタートをした者が失格となる。
- (2) 応援  
(ア) 応援、付き添いはトラック内やフィールド内に入ってはならない。  
(イ) 集団応援等についてはトラック競技のスタート時やフィールド競技の進行の妨げとならないように注意すること。また、招集所付近での応援は禁止とする。  
(ウ) 応援席(メインスタンド)最前列の手すり付近の応援は禁止する。  
(エ) メインスタンドへの、のぼり旗・応援横幕の設置は禁止する。
- (3) 競技場の利用のしかた  
(ア) 競技者は指示された場所・通路を使用し、フィールド内や立入禁止区域には絶対に入らない。(通路や更衣室に荷物を置かない。)  
(イ) 開門前に競技場内に入らない。整列して待つ。  
(ウ) スタンド座席やトイレなどルールやマナーを守って利用すること。
- (4) 競技者の控え場所  
スタンドや芝生席を利用し所持品は各校で管理する。更衣室は更衣のみに使用する。スタンド座席のシートの設置は不可。ただし、最上部通路にテント・シートは設置してもよい。
- (5) 選手のウォーミングアップはサブトラックとする。その他の場所での練習は審判の指示に従うこと。なお、競技場外、公園内でのウォーミングアップは禁止とする。
- (6) ゴミは各自で持ち帰ること。
- (7) 県大会について  
各種目とも10名まで(四種6名、リレーは8チームまで)が県大会(10月6日(土)三ツ沢公園陸上競技場)の出場権を得る。  
(個人種目で本年度全国大会出場者がその中に含まれているときは、その人数分だけ追加する。また、リレー種目で本年度関東大会出場チームがある場合、チーム数分追加する。)
- (8) 生徒役員 担当区

港南区・磯子区・金沢区・戸塚区・栄区・港北区